

北原山土地区画整理組合を支援します。

〔31-0107 北原山土地区画整理事業〕

平成12年度から実施している北原山地区の土地区画整理事業に対し、財源を十分に投入して着実に事業進捗を図ります。

北原山土地区画整理組合補助金等 892,500千円

北原山地区では、平成12年度から組合施行により土地区画整理事業を実施しています。令和元年度に第6回事業計画変更が認可され、令和15年度まで事業期間を延伸し、安全・安心で子育てしやすい良好な住環境の宅地を生み出すため、道路などの都市基盤整備を行っています。

令和4年度は、都市計画道路の早期供用開始に向け、建物移転を中心に事業が順調に進められるよう、北原山土地区画整理組合を支援します。

- 事業概要
 - (1) 施行面積 53.2ha
 - (2) 施行期間 平成12年度～令和15年度
 - (3) 総事業費 24,628,000千円
- 事業進捗率（事業費ベース・令和3年度末数値）
約76%（対前年比6%増）

都市整備部
都市整備課 区画整理係
0561-76-8159(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 502

一般会計

予算額		892,500 千円
財源内訳	国庫支出金	260,000 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	411,800 千円
	その他(※)	0 千円
	一般財源	220,700 千円



築造した都市計画道路(北原山2号線)

三郷駅周辺のまちづくりを推進します。

〔32-0202 三郷駅周辺まちづくり事業〕

令和3年8月に都市計画決定した市街地再開発事業を推進するため、地権者による三郷駅前地区市街地再開発準備組合に対して支援するとともに関連する自由通路等の検討を進めます。

都市整備部	
三郷駅周辺整備推進室 整備推進係	
0561-76-8182(直通)	
0561-53-2111(代表)	
内線 531	

一般会計		
予算額	195,600 千円	
財源内訳	国庫支出金	85,800 千円
	県支出金	40,900 千円
	地方債	36,800 千円
	その他(※)	0 千円
	一般財源	32,100 千円

地権者による市街地再開発準備組合活動の支援 163,600千円

組合設立に向けた地権者の合意形成を図るために必要な各種調査設計に対する補助金を交付し、市街地再開発準備組合の活動を支援します。

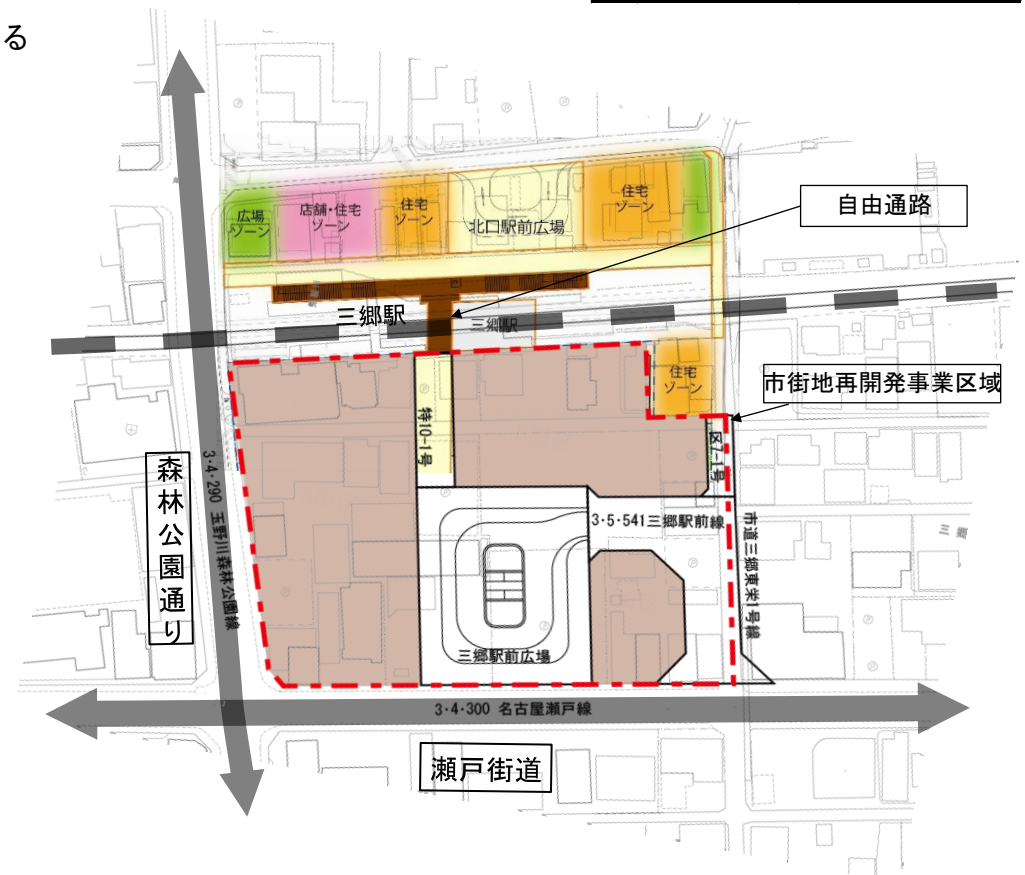
- ・ 建築物の基本設計
- ・ 土地評価
- ・ 既存建築物等の建物補償調査
- ・ 資金計画作成 等

関連事業推進に向けた検討の実施 32,000千円

地権者による市街地再開発事業に合わせて、関連する駅周辺のまちづくりデザイン及び駅の自由通路や駅周辺の交通対策の検討等を実施します。

【今後の市街地再開発事業スケジュール案】

- ・ 令和 3年度 事業協力者協定締結(令和4年3月)
- ・ 令和 4年度 事業計画決定・組合設立(令和5年3月目標)
- ・ 令和 5年度 権利変換計画決定
- ・ 令和 6年度 建物解体等開始、工事着手



土砂災害防止対策工事の詳細設計を行います。

[31-0201 公園維持管理事業]

愛知県土砂災害特別警戒区域に指定されている旭前第2号緑地周辺の土砂災害防止対策工事の詳細設計を行います。

土砂災害防止対策工事詳細設計 8,000千円

旭前第2号緑地周辺は、令和元年度に愛知県土砂災害特別警戒区域に指定され、周辺住民の安全を確保するべく、特別警戒区域の指定解除に向け、土砂災害防止対策工事の詳細設計を行います。



スケジュール

令和4年度(予定) 詳細設計(法面工予備設計を含む)
 令和5年度(予定) 土砂災害防止対策工事

都市整備部
都市整備課 公園緑地係
0561-76-8161(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 504

令和4年度当初予算		
予算額	148,408 千円	
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	2,100 千円
	地方債	19,500 千円
	その他(※)	3,542 千円
	一般財源	123,266 千円

※ 都市公園使用料など

令和3年度補正予算繰越分		
予算額	10,000 千円	
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	0 千円
	一般財源	10,000 千円

老朽化した公園の詳細設計を行います。

〔31-0203 街区公園改良事業〕

設置から40年以上が経過し、老朽化している東栄公園及び旭台第1号公園について、バリアフリー改修や遊具整備等の改良工事の詳細設計を行います。

都市整備部
都市整備課 公園緑地係
0561-76-8161(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 504

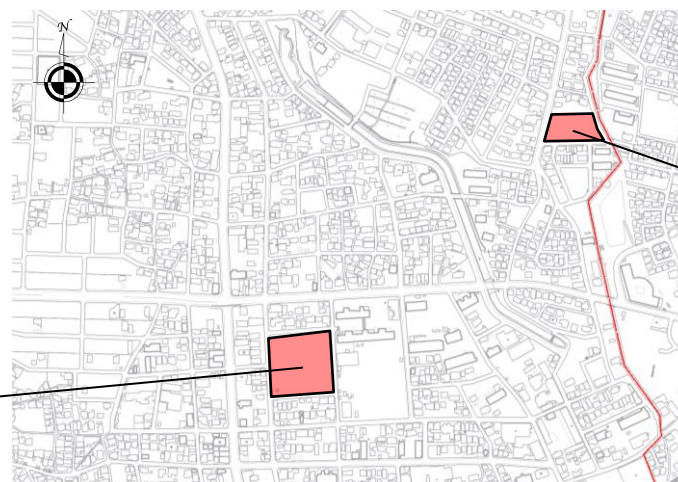
一般会計		
予算額	10,000 千円	
財源内訳	国庫支出金	4,800 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	0 千円
一般財源	5,200 千円	

街区公園改良工事詳細設計 10,000千円

老朽化している昭和40年代に設置した街区公園を更新し、快適な公園環境を整えるための実施設計を行います。地域住民の意向を踏まえて施設の更新を行い、地域ニーズに応じた誰もが安心して憩える空間づくりを進めます。



東栄公園



旭台第1号公園

スケジュール

令和4年度(予定)	詳細設計(東栄公園・旭台第1号公園)
令和5年度(予定)	整備工事(東栄公園)
令和6年度(予定)	整備工事(旭台第1号公園)

都市交通計画の策定に着手します。

[32-0101 公共交通網整備事業]

まちづくりと連携した総合的な都市交通のあり方及び具体的な取組みを示す都市交通計画の策定に着手します。

都市交通計画策定委託 8,000千円

令和4年度から5年度の2か年で計画を策定します。

○令和4年度

- ・ ニーズ・アンケート調査
- ・ 都市交通の課題整理
- ・ めざす将来像の設定

○令和5年度（8,000千円（債務負担行為））

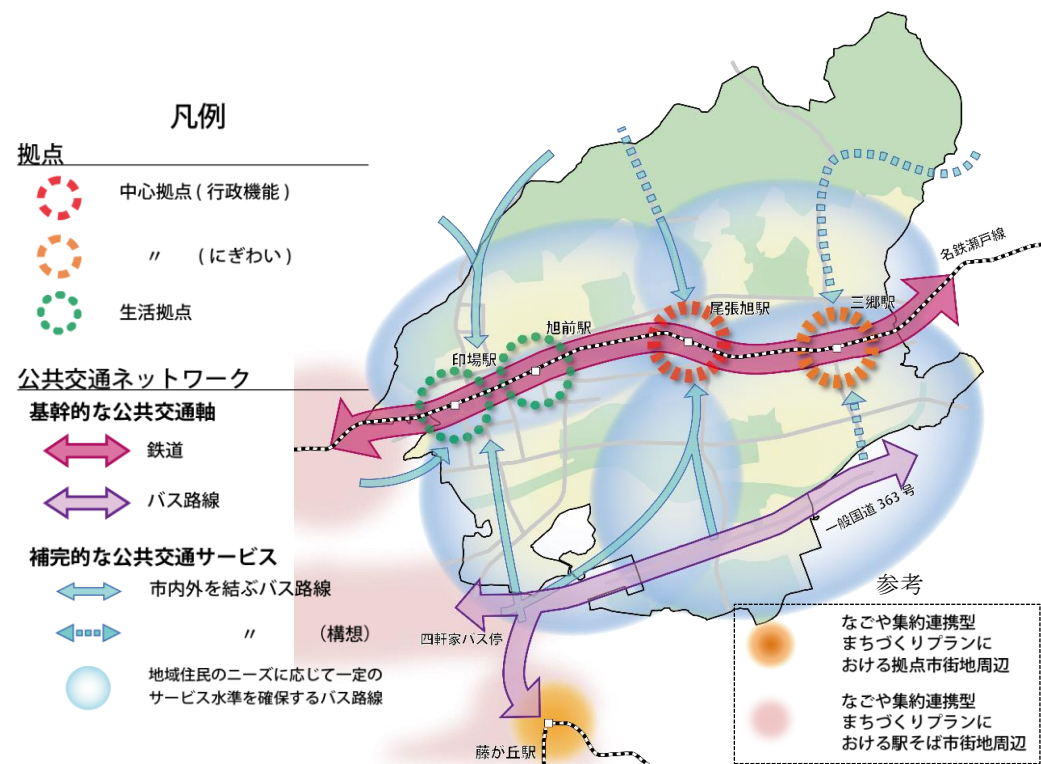
- ・ 目標、施策及び事業の設定
- ・ 計画案の策定
- ・ パブリックコメントの実施

都市整備部
都市計画課 交通施策係
0561-76-8157(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 522

一般会計

予算額		88,552 千円
財源内訳	国庫支出金	3,000 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	26,100 千円
	その他(※)	1,308 千円
	一般財源	58,144 千円

※ 市営バス回数乗車券等販売収入等



めざす都市の骨格構造(立地適正化計画より)

印場駅バリアフリー化に向けて整備工事を行います。

〔32-0203 印場駅バリアフリー化整備事業〕

自由通路南側エレベーター設置工事(市施工)及び駅構内のバリアフリー化整備工事(鉄道事業者施工)を行うことで、印場駅のバリアフリー化を推進します。

都市整備部 都市計画課 交通施策係 0561-76-8157(直通) 0561-53-2111(代表) 内線 522
都市整備部 都市整備課 道路雨水整備係 0561-76-8160(直通) 0561-53-2111(代表) 内線 503

自由通路南側エレベーター設置工事

79,200千円

自由通路南側にエレベーターを設置するとともに、エレベーター設置箇所の周辺整備を行います。

(整備内容)

- ・自由通路南側エレベーター設置 (1基)
- ・エレベーター設置箇所周辺整備 (床タイル張替等)

印場駅バリアフリー化整備工事費負担金

120,000千円

印場駅構内におけるバリアフリー化について、鉄道事業者との連携を図り、エレベーター、多機能トイレ、ホームのかさ上げなどの整備を行います。

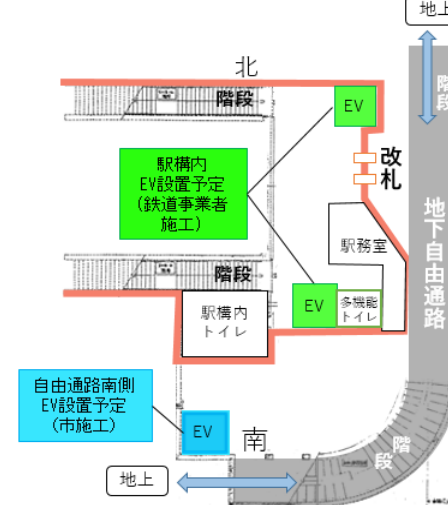
(整備内容)

- ・駅構内エレベーター設置 (2基)
- ・多機能トイレ新設
- ・ホームかさ上げ等

令和4年度の整備により、南側の駅前広場から地下自由通路、そして駅ホームまでのバリアフリー化を実現します。



印場駅自由通路(南側)



印場駅地下平面図

都市整備課 一般会計

印場駅バリアフリー化整備事業	
予算額	79,200千円
財源内訳	
国庫支出金	30,000千円
県支出金	0千円
地方債	27,000千円
その他(※)	20,000千円
一般財源	2,200千円

※ 公共施設整備基金繰入金

都市計画課 一般会計

印場駅バリアフリー化整備事業	
予算額	120,000千円
財源内訳	
国庫支出金	0千円
県支出金	0千円
地方債	0千円
その他(※)	0千円
一般財源	120,000千円

水道管の耐震化を推進します。

[33-0203 上水道施設整備事業]

震災時においても水道水の安定供給を図るため、水道管の耐震化を進めます。

区画整理事業関連水道管布設工事 62,700千円

北原山土地区画整理事業の道路築造等に合わせ、耐震水道管を布設する工事を実施します。

幹線水道管布設(替)工事 235,400千円

旭ヶ丘配水場に至る幹線となる路線に耐震水道管を布設する工事のほか、柏井配水場の場内配管を耐震水道管に布設替する工事を実施します。

下水道事業関連水道管布設替工事 60,500千円

下水道工事に伴う水道管の支障移設のほか、工事に合わせ老朽塩化ビニル管を耐震水道管に布設替する工事を実施します。

水道管布設替工事 144,100千円

経年により老朽化した塩化ビニル管を耐震水道管に布設替する工事を実施します。

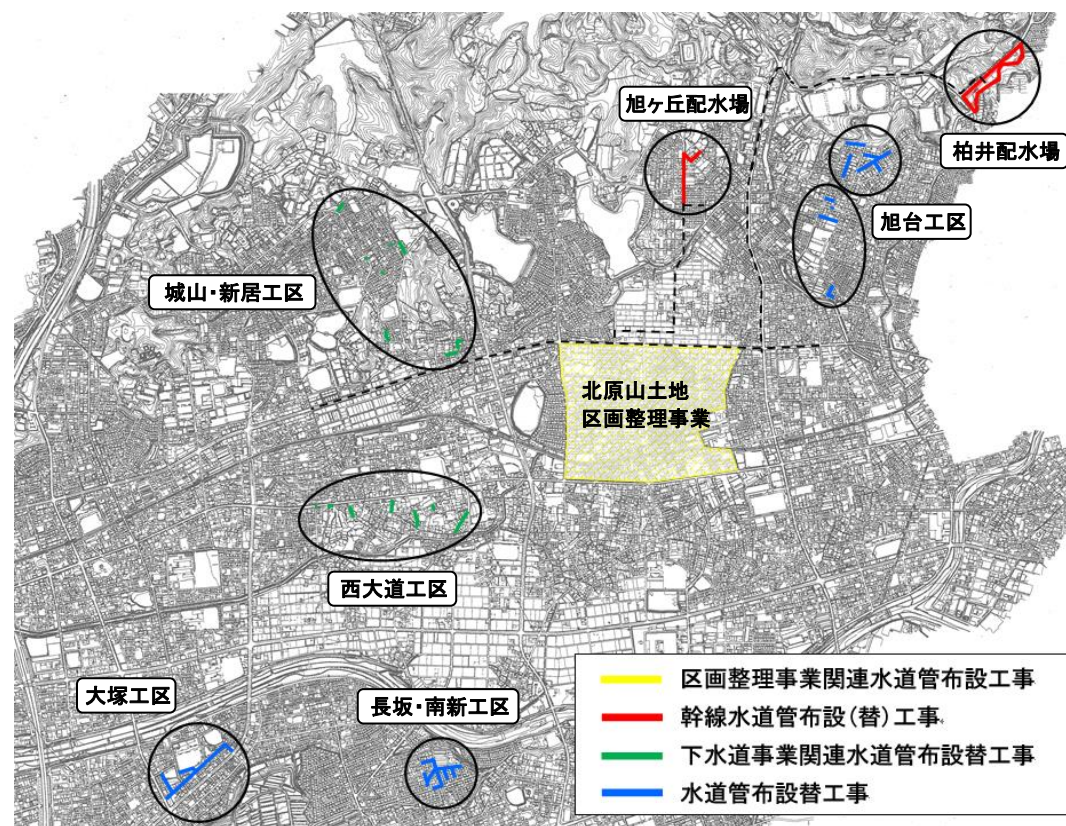


都市整備部
上水道課 工務係
0561-76-8169(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 561

水道事業会計

予算額		614,530 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	80,000 千円
	その他(※)	128,104 千円
	一般財源	406,426 千円

※ 工事負担金など



衛生的で快適な下水道整備を推進します。

〔34-0101 汚水管渠整備事業〕

汚水管渠を計画的に整備することにより、快適で衛生的な生活環境の実現と河川等の水質保全を図ります。

都市整備部
下水道課 工務係
0561-76-8166(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 574

下水道事業会計

	予算額	832,300 千円
財源内訳	国庫支出金	235,000 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	491,600 千円
	その他(※)	0 千円
	一般財源	105,700 千円

事業管理計画策定委託料

37,000千円

公共下水道事業計画の見直しを行い、事業計画区域を拡張します。

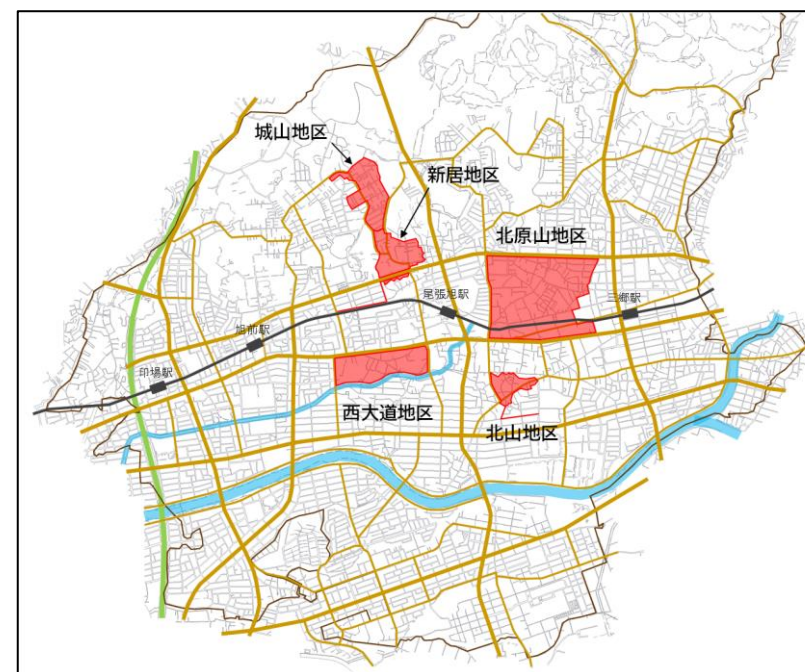
下水道管渠布設工事

660,000千円

汚水管渠を計画的に整備し、水洗化の普及促進を図ります。

<主な整備地区>

- 城山地区
- 新居地区
- 西大道地区
- 北山地区
- 北原山地区



東部浄化センターの改築工事を実施します。

〔34-0206 浄化センター長寿命化対策事業〕

浄化センターの電気及び機械設備について、予防保全的な管理を行うことにより、故障の未然防止と耐用年数の延伸を図ります。

都市整備部
下水道課 工務係
0561-76-8166(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 574

下水道事業会計

予算額		208,540 千円
財源内訳	国庫支出金	104,770 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	93,300 千円
	その他(※)	0 千円
	一般財源	10,470 千円

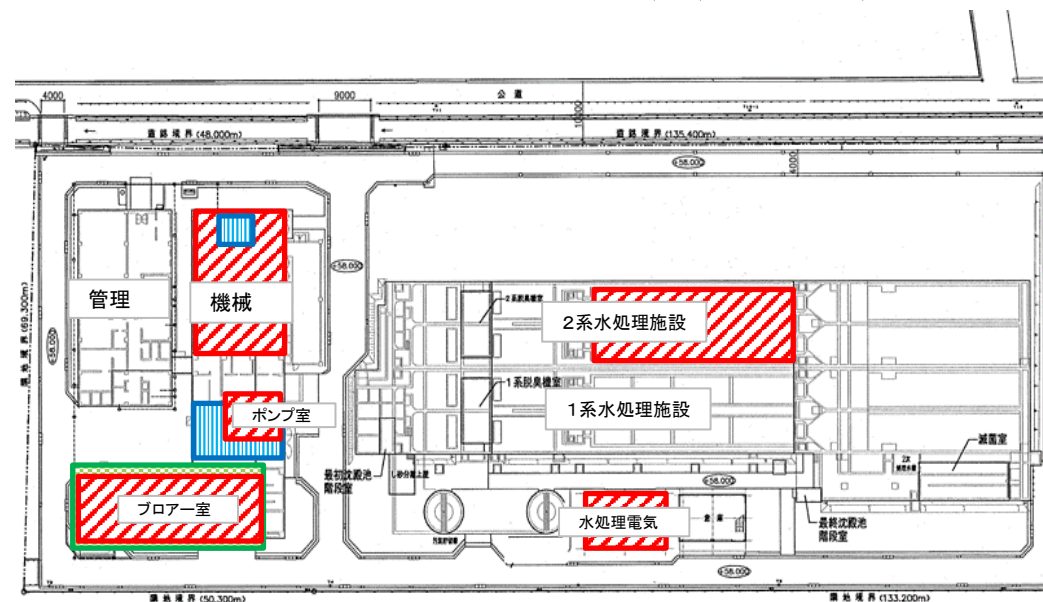
東部浄化センター改築工事委託料 208,540千円

停電や施設故障による機能停止を防ぐために、設置から30年以上経過した受変電設備や汚水ポンプ設備等の改築工事を実施します。

予定総工事費 1,134,000千円

【年度計画】

- ・令和2～3年度《受変電・自家発電設備更新工事、水処理電気設備更新工事、汚泥処理計装設備更新工事、非常照明設備更新工事》
- ・令和3～4年度《汚水ポンプ設備等更新工事》
- ・令和4～5年度《汚泥搬送・貯留設備更新工事》



- 令和2～3年度工事
- 令和3～4年度工事
- 令和4～5年度工事

多文化共生のまちづくりを進めます。

[72-0301 多文化共生推進事業]

※令和4年度より「国際交流事業」から「多文化共生推進事業」へ事業名変更

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていく多文化共生のまちづくりを進めます。

日本語教室準備会議の開催 100千円

愛知県と連携し「初期日本語教育向け指導者養成講座」及び「初期日本語教室」を開催します。その参加者とともに、日本語教室準備会議にて、日本語教室立ち上げのための内容を検討します。

スケジュール（予定）

- ・ 令和4年10月～12月
「初期日本語教育向け指導者養成講座（10回）」及び「初期日本語教室（4回）」の開催
- ・ 令和5年1月～2月
日本語教室準備会議（4回）の開催
- ・ 令和5年度中
日本語教室の立ち上げ

チラシ等の多言語化 600千円

日本語の理解が十分でない外国人市民のために、窓口で使用する説明用資料や申請書、ごみの出し方の周知看板等を翻訳し、外国語による情報提供に努めます。

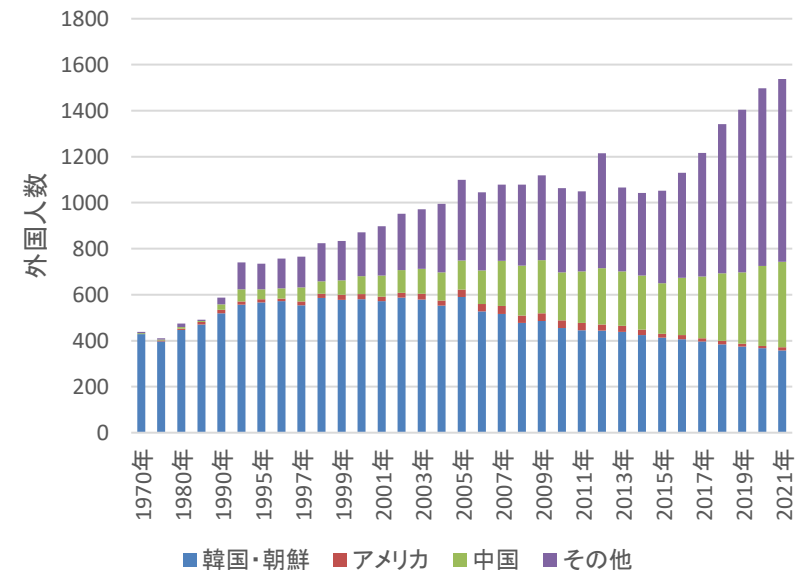
市民生活部
多様性推進課 多文化共生係
0561-76-8125(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 377

一般会計

予算額		990 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	50 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	0 千円
	一般財源	940 千円

尾張旭市の外国人数の推移(各年3月末現在)

出典「尾張旭市の統計」外国人住民人口



運転免許証自主返納支援の充実及び自転車の交通安全啓発を図ります。

[43-0401 高齢者交通安全事業]

[43-0101 交通安全啓発事業]

高齢者による交通事故を減らすため、運転免許証返納を促進するとともに返納後の支援の充実を図ります。また、自転車による交通事故を減らすため、交通安全教室での教育や啓発により市民一人ひとりの交通安全意識の向上を目指します。

運転免許証自主返納者記念品

737千円

高齢者による交通事故が毎年多く発生するなか、愛知県をはじめ市では高齢ドライバーの運転免許証の返納を促進しています。運転免許証返納後に充実した生活が送られるよう、返納支援品の充実を図ります。また返納者に対し、様々な特典を提供していただける交通安全サポーター協力店を増やし、返納者の生活を応援します。

自転車交通安全教室委託料

919千円

自転車での行動範囲が広がる市内全小学3年生の児童を対象に、交通ルールについて実際に体を動かして学ぶ体験型の自転車交通安全教室を開催します。また、中学生を対象に、スタントマンが自転車事故を再現することにより、事故につながる危険行為を未然に防ぐ教育手法であるスケアード・ストレイト型の自転車交通安全教室を開催します。

自転車乗車用ヘルメット着用促進事業費補助金

1,400千円

愛知県において自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例が昨年10月に施行されたことに伴い、ヘルメットを着用することにより自転車乗車中の交通事故による頭部損傷などの人的被害の重大化防止を図るため、昨年度に引き続き自転車乗車用ヘルメットの購入費を補助します。

市民生活部
市民活動課 交通防犯係
0561-76-8128(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 373

一般会計

高齢者交通安全事業	
予算額	803 千円
財源内訳	
国庫支出金	0 千円
県支出金	0 千円
地方債	0 千円
その他(※)	0 千円
一般財源	803 千円

交通安全啓発事業	
予算額	3,669 千円
財源内訳	
国庫支出金	0 千円
県支出金	700 千円
地方債	0 千円
その他(※)	0 千円
一般財源	2,969 千円



マイナンバーカード申請・交付・設定支援体制の充実を図ります。

〔82-0403 住基ネットワーク・マイナンバーカード運用事業〕

マイナンバーカードの普及促進を図るため、カード申請・交付・設定支援体制を充実します。

市民生活部
市民課 市民係
0561-76-8130(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 391

一般会計		
予算額	22,421 千円	
財源内訳	国庫支出金	18,316 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	4,105 千円
	一般財源	0 千円

※ 戸籍住民基本台帳等手数料

マイナンバーカード申請・交付・設定支援体制の充実 18,316千円

○申請・交付支援

- ・職員増員体制を維持します。
- ・申請補助用タブレット端末を利用し、申請補助を行います。
- ・人材派遣の人数を、繁閑に応じて柔軟に対応します。
- ・商業施設、市内公共施設、会社、団体などに出向き、出張受付を行います。

○設定支援

・マイナポイント第2弾

マイナンバーカードとひもづけした民間キャッシュレス決済サービスを利用したかた（マイナポイント第1弾を利用していないかた 5,000円分）、健康保険証の利用の申込み（7,500円分）、公金受取口座の登録（7,500円分）を行ったかたを対象に国がポイントを付与するものです。

・マイナンバーカードの健康保険証利用

健康保険証利用の申込みを行うことで、医療機関等において、健康保険証として利用することができます。

・公金受取口座登録

マイナンバーカードを利用し、公的な給付金などを受け取るための預貯金口座を国に登録することで、速やかな給付を可能とするものです。



【おもて面】



【うら面】

マイナンバーカード



申請補助

次期一般廃棄物(ごみ)処理基本計画を策定します。

[51-0903 一般廃棄物処理基本計画推進事業]

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき、本市におけるごみの減量・資源化を推進し、市民の利便性向上を図るため、次期一般廃棄物(ごみ)処理基本計画を策定します。

市民生活部
環境課 ごみ減量係
0561-76-8135(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 363

一般会計		予算額	3,256 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円	
	県支出金	0 千円	
	地方債	0 千円	
	その他(※)	0 千円	
	一般財源	3,256 千円	

ごみ処理基本計画策定支援業務委託料 3,000千円

令和4年度から5年度までの2か年で計画を策定します。

<令和4年度>

- ・市の特性把握
- ・現計画の検証
- ・市民意識調査・分析
- ・課題抽出

<令和5年度> (債務負担行為限度額3,000千円)

- ・ごみ排出量推計
- ・目標・具体的な取組等の設定

(参考)

現一般廃棄物(ごみ)処理基本計画

計画策定年度：平成25年度

計画期間：平成26年度から令和5年度まで

中間見直し：令和元年度



次期尾張旭市環境基本計画を策定します。

[52-0901 環境基本計画推進事業]

本市の自然的社会的環境特性を考慮し、目指すべき将来の環境像を明らかにし、その実現のための目標を定め、環境の保全及び創出に関する施策を総合的かつ計画的に進めるため、次期尾張旭市環境基本計画を策定します。

環境基本計画策定支援業務委託料 5,000千円

令和4年度から5年度の2か年で計画を策定します。

<令和4年度>

- ・基礎調査
- ・市民意識調査

<令和5年度>（債務負担行為限度額4,600千円）

- ・環境基本計画作成
- ・関連計画作成
 - 尾張旭市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）
 - 尾張旭市気候変動適応計画
 - 尾張旭市生物多様性地域戦略

(参考)

現環境基本計画

計画策定年度：平成18年度

計画期間：平成19年度～令和5年度

中間見直し：平成26年度



市民生活部
環境課 環境施策係
0561-76-8134(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 361

一般会計

予算額		5,173 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	0 千円
一般財源		5,173 千円



香流苑を閉鎖するために仕舞業務を行います。

〔54-0520 旧香流苑管理事業〕

これまで本市及び長久手市のし尿及び浄化槽汚泥の処理を行っていた尾張旭市長久手市衛生組合が令和4年3月31日をもって解散することから、し尿及び浄化槽汚泥の搬入を終了する「香流苑」を閉鎖するため、仕舞業務を行います。

香流苑仕舞業務の実施 110,000千円

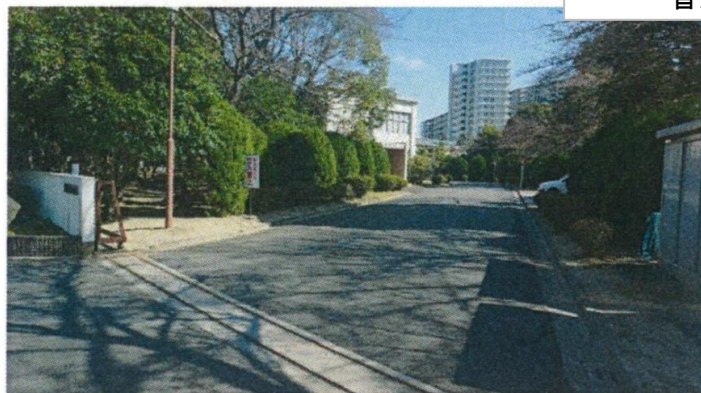
衛生組合の解散により、香流苑へのし尿及び浄化槽汚泥の搬入は終了しますが、施設内の各水槽内汚泥が残存していることから、汚泥の減容化などの仕舞業務を行います。

(業務内容)

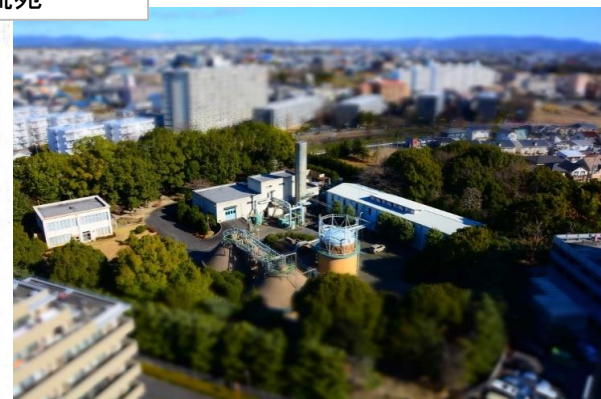
- ・各水槽のし尿及び浄化槽汚泥の減容処理
- ・各水槽の清掃及び消毒

(業務期間)

- ・令和4年4月から9月まで



香流苑



市民生活部
環境課 環境保全係
0561-76-8134(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 362

一般会計

予算額		131,610 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	48,705 千円
	一般財源	82,905 千円

※ 旧香流苑管理費負担金受入金

昭和苑を運営します。

〔54-0510 し尿処理施設維持管理事業〕

〔99-2001 し尿処理施設庶務事務〕

これまで、本市のし尿及び浄化槽汚泥を処理していた尾張旭市長久手市衛生組合が令和4年3月31日をもって解散することから、令和4年4月1日以降、尾張旭市長久手市衛生組合から承継した「昭和苑」を本市にて運営します。

昭和苑の維持管理 113,327千円

昭和55年から稼働している昭和苑について、安定的・効率的なし尿処理を行うため、修繕・保守点検及び運転管理等を行います。

- ・所在地 尾張旭市下井町内2344番地3
- ・土地 5206.18㎡
- ・建物 管理棟：210.00㎡
機械室棟：371.00㎡
処理棟：391.41㎡
倉庫・車庫：55.00㎡
- ・処理能力 60kl/日
- ・供用開始 昭和55年4月



市民生活部 環境課 環境保全係 0561-76-8134(直通) 0561-53-2111(代表) 内線 362
--

一般会計

し尿処理施設維持管理事業	
予算額	
国庫支出金	0千円
県支出金	0千円
地方債	0千円
その他(※)	3,780千円
一般財源	109,547千円

※し尿処理等手数料

し尿処理施設庶務事務	
予算額	
国庫支出金	0千円
県支出金	0千円
地方債	0千円
その他(※)	0千円
一般財源	1,083千円

城山ふれあい農園を拡張します。

〔63-0301 ふれあい農園運営事業〕

城山ふれあい農園の休憩広場を廃止し、幅広い世代の方が利用できるように、小さい区画を整備します。

城山ふれあい農園拡張工事 6,000千円

城山ふれあい農園の休憩広場を農園に改修します。

農園整備 20区画 (15㎡×8区画、10㎡×12区画)

区画数 116区画 ⇒ 136区画 (既存の116区画は全て30㎡)

※西大道ふれあい農園を令和4年度末で廃止します。

区画数 58区画

スケジュール (予定)

令和4年	8月	農業委員会への西大道承認取消届出
	11月	城山拡張工事発注
	12月	条例改正
令和5年	2月	農園使用者の募集
	3月	城山拡張工事完了
	3月末	西大道ふれあい農園廃止
	4月	農園使用開始

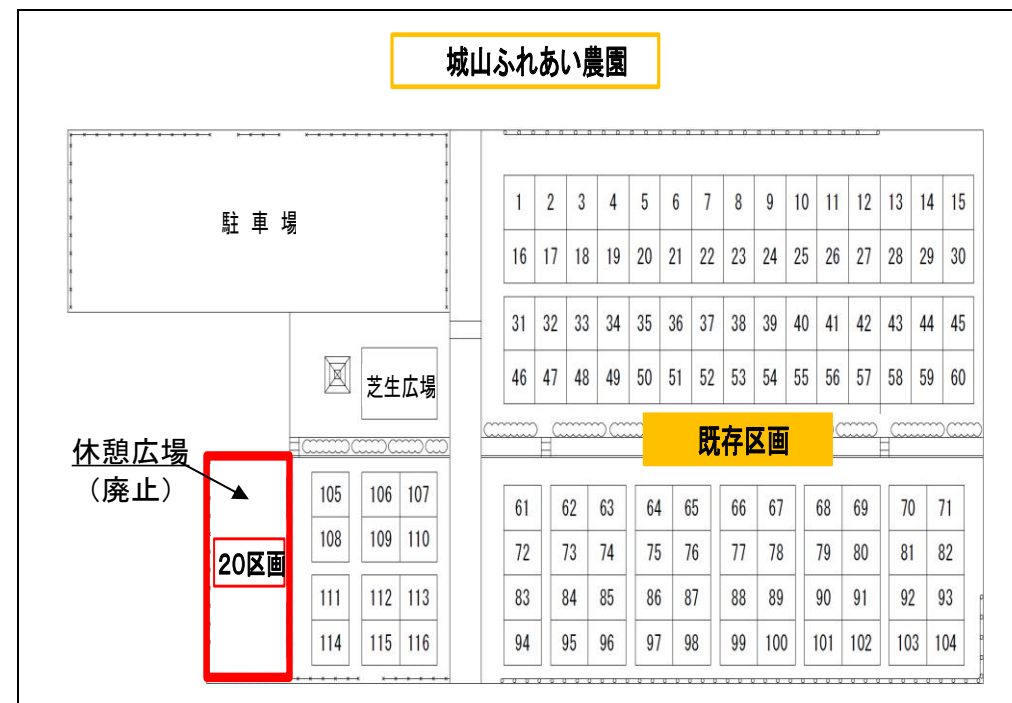


市民生活部
産業課 農業支援室
0561-76-8133(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 358

一般会計

予算額		9,352 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	1,914 千円
	一般財源	7,438 千円

※ ふれあい農園使用料



花を植える費用を助成します。

〔53-0902 全国植樹祭理念継承事業〕

全国植樹祭の理念を継承することを目的に、「まちが庭」と認識できるようにするため、自宅及び事業所の敷地内で人の目に触れる場所に花を植えた方に、花苗等の費用を助成します。

花咲くまちづくり助成金 144千円

人の目に触れる場所に花苗を植えた本市に在住する個人又は所在する事業所に対し、花苗等の購入費用を助成します。

3千円／人（上限）×48人＝144千円

<助成対象>

- 1 本市に居住する個人又は所在する事業所の方
- 2 本市に居住する個人宅及び事業所の敷地内で、人が鑑賞することができる場所において花を植えている方
- 3 広報掲載用に花を植えた様子を撮影した写真データを市に提出できる方
- 4 市内にある店舗で花苗等を購入した方

<助成対象経費>

- 1 花苗、種、球根
- 2 栽培に必要なプランター、鉢等
- 3 土、土壌改良剤、肥料

<助成金の額>

3千円を上限（助成金対象経費の2分の1）

※1世帯又は1事業者につき、2年間に1回とします。

市民生活部
産業課 農業支援室
0561-76-8133(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 359

一般会計

予算額		296千円
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	0千円
	地方債	0千円
	その他(※)	0千円
	一般財源	296千円



工場建設補助により、市内事業者を支援します。

〔62-0101 産業立地推進事業〕

市内に20年以上立地する事業者による工場の新設に対して、補助金を交付します。この支援により、本市の産業空洞化防止や雇用の維持・創出を図ります。

企業再投資促進補助金 111,592千円

当該補助金の概要

本補助金は、以下の主な条件などを満たす企業の市外への流出防止及び雇用の維持拡大等を図るため、愛知県と連携して、工場の新增設等の投資額の10%(市5%・県5%)を支援するものです。

<主な条件>

- ・ 市内に20年以上立地している企業であること。
- ・ 中小企業の場合、25人以上の常用雇用者があり、固定資産取得費用が1億円以上であること。
- ・ 愛知県新あいち創造産業立地補助金(Aタイプ)に採択されること。

令和4年度の補助内容

今回対象になるのは、環境に配慮した技術でデジタル化に対応したシステムを備える工場を新設する再投資事業です。

なお、本事業は令和3年12月に愛知県新あいち創造産業立地補助金(Aタイプ)に採択されています。

<事業者の概要>

名 称:旭サナック株式会社
市 内 立 地:昭和17年
業 種:機械・金属関連産業(県の指針に基づく重点的に促進すべき業種)

市民生活部
産業課 商工振興係
0561-76-8132(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 352

一般会計

予算額		111,622 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	55,796 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	0 千円
	一般財源	55,826 千円



<今後の予定>

令和4年7月 新工場竣工
令和4年9月 新工場操業開始

小規模企業等補助金の対象を拡充します。

[69-0904 小規模企業等振興事業]

小規模企業等補助金の補助メニューに「デジタル化」区分を新たに追加し、市内事業者のデジタル化を後押しします。

小規模企業等補助金の対象拡充 15,000千円

本補助金は、市内に事業所を有し、当該事業所で事業を行っている小規模事業者等が、以下の補助対象区分における取組を行った場合に、支払った費用の2分の1を年度あたり5万円(補助対象区分1～5の合計)を上限に補助するものです。

令和4年度からは、「デジタル化」区分を新たに追加し、市内事業者のデジタル化を支援します。

<補助対象区分>

- 1 人材育成・・・従業員の人材育成を目的に行った事業等（研修やセミナーの受講料など）
- 2 雇用確保・・・雇用確保を図るために行った事業等（就職フェアへの出展料、求人広告掲載料など）
- 3 販路拡大・・・自社製品の販路拡大を図るために行った事業等（展示会出展料、看板作成費、チラシ印刷費など）
- 4 安全対策・・・防犯カメラの設置に関する事業（防犯カメラ設置費）
- 5 デジタル化・・・デジタル化を推進するために行った事業【New!】(キャッシュレス決済端末や経理ソフトウェア等購入費、ECサイト開設費など)

【「デジタル化」区分とは？】

キャッシュレス決済環境整備、電子商取引（EC）サイト開設、電子化による業務効率化のうち、1つ以上を行った場合に、対象経費を補助する区分です。

キャッシュレス決済導入に当たって必要となる関連機器の購入費用、電子商取引(EC)サイト開設にかかる費用、業務効率化につながるソフトウェアなどの購入にかかる費用を補助します。

市民生活部
産業課 商工振興係
0561-76-8132(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 352

一般会計

	予算額	208,266 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	183,018 千円
	一般財源	25,248 千円

※ 小規模企業振興資金等貸付預託金元利収入など



地域の魅力商品に関するアイデアを募集します。

[72-0204 地域の魅力商品活性化事業]

新型コロナウイルスの影響を受ける市内のにぎわい創出や、コロナ後の新たな人の流れを消費やPRにつなげていくため、本市の魅力が伝えられる新しい商品のアイデアを募集します。

地域の魅力商品に関するアイデアの募集 6,000千円

商工会や観光協会と連携し、本市の魅力を発信することができるような、新たなお土産品等のアイデアを募集します。募集については、市内外を問わず、子どもから大人まで参加できるようにし、市のPRや愛着へとつなげていきます。集まったアイデアは、関係団体等と内容を協議し、試作品の開発につなげていきます。

<募集内容案>

- ①お土産部門...市民が本市に愛着を持ち、自らPRしていただけるようなお土産に関するアイデア(飲食に限定しない)
- ②旭色部門...いちじく、紅茶を活かした商品に関するアイデア(飲食限定)
- ③あさび一部分門...子どもたちに人気のあさびーを使ったグッズに関するアイデア

<試作品の開発>

関係団体等と協議し、集まったアイデアの中から試作するアイデアを決定します。試作は、市内事業者等の協力のもと行い、レシピやパッケージなどの試作も検討します。また、集まったアイデアは希望する市内事業者に提供するなど、商品開発の参考にしていただきます。

スケジュール(予定)

令和4年 7月 アイデア募集開始(約2か月間)
 令和4年 9月 集まったアイデアをもとに試作について協議
 令和4年10月 試作品開発開始
 令和5年 2月 試作品お披露目会



市民生活部
 産業課 にぎわい交流係
 0561-76-8137(直通)
 0561-53-2111(代表)
 内線 355

一般会計		予算額	11,900 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円	
	県支出金	0 千円	
	地方債	0 千円	
	その他(※)	1,100 千円	
	一般財源	10,800 千円	

※ 瀬戸信用金庫地域振興協力基金助成金

旭平和墓園のバリアフリー化を推進します。

〔旭平和墓園事業特別会計〕

旭平和墓園利用者の利便性向上のため、一般墓地区画内通路の舗装及びスロープの設置工事を行います。

バリアフリー化整備工事 90,000千円

令和元年度に実施した一般墓地のバリアフリー化整備工事(G・K区画)に引き続き、4区画(A・B・C・L)においても、バリアフリー化整備工事(区画内通路の舗装及びスロープ設置)を行います。



G区画スロープ



K区画内通路(舗装)

市民生活部
環境課 環境施策係
0561-76-8134(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 361

予算額		90,000 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	90,000 千円
	一般財源	0 千円

※ 旭平和墓園管理基金繰入金



令和7年度から名古屋市等と通信指令業務の共同運用を開始するための工事を実施します。

〔42-0906 名古屋市等共同指令センター整備事業〕

令和7年4月から名古屋市、瀬戸市及び海部地方消防指令センターと通信指令業務の共同運用を開始するための工事を令和4年度から進めていきます。

名古屋市等指令業務共同整備費負担金 13,800千円

令和4年度に実施する工事に必要となる負担金です。令和4年度から令和7年度までの負担金総額について、通信指令業務を共同運用する市町で按分します。

消防本部
消防総務課 消防政策係
0561-51-0119(代表)
内線 44

一般会計		
予算額	13,800 千円	
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	13,800 千円
	その他(※)	0 千円
一般財源	0 千円	

【総事業費と負担金割合】 R4 単年度費用

- 総事業費 506,891千円
- 本市予算額 ≒ 13,800千円

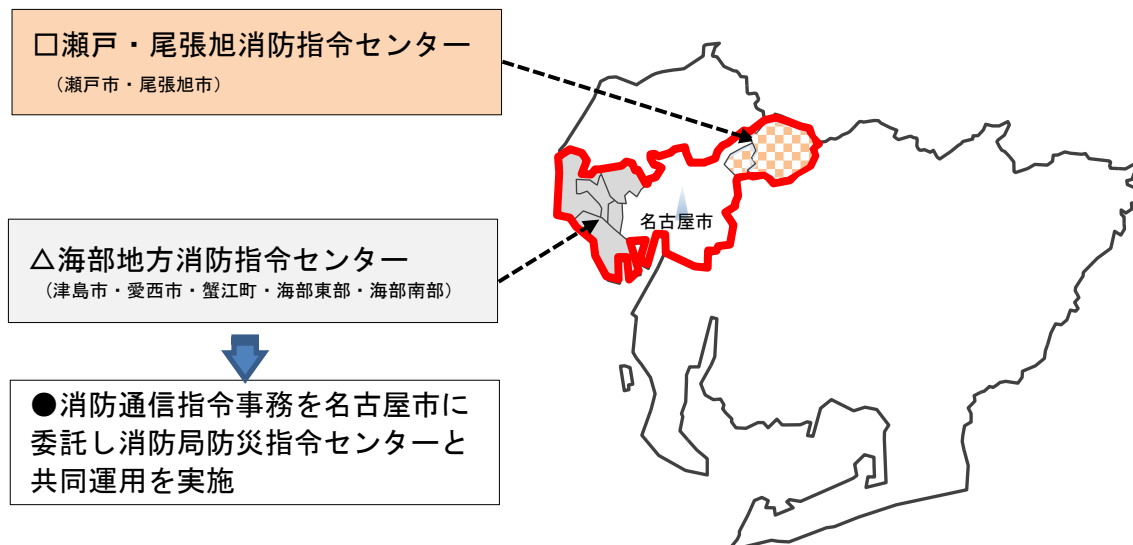
【総事業費と負担金割合】 R4～R7 総費用

- 総事業費 9,902,054千円
- 本市予算額 ≒ 269,088千円

【運用開始までのスケジュール(予定)】

- R3 実施設計業務
- R4～R6 システム工事
- R7 運用開始

※指令センター改修のみR7年度上半期にて一部継続的に実施予定



消防車両を更新し、災害対応体制の強化を図ります。

〔42-0202 消防車両購入事業〕

災害現場を指揮管理する指揮車、火災等の災害対応を行う消防ポンプ自動車及び緊急走行による広報や人員・資機材の運搬が可能な消防広報車を更新し、災害対応体制の強化を図ります。

消防車両購入費 61,000千円

運用開始から16年が経過した指揮車、17年が経過した消防ポンプ自動車及び19年が経過した消防広報車の更新を行います。

導入を予定する指揮車は、災害時の情報収集体制の強化や、今後の災害対応で使用機会増加が見込まれるデジタル機器導入等に対しても汎用性のある車両とし、今後の消防需要に合わせて現場指揮体制の強化を図ることが可能な車両とします。

また、消防ポンプ自動車は、小型で水を積載することが可能な車両を導入することで機動性を向上させ、各種災害への対応力を高めることができる車両とします。

消防広報車は、耐久性と収容力を兼ね備えた実用性の高いライトバンタイプの車両を更新することで、本市消防本部として初めて環境に配慮したハイブリッド車を導入します。

消防資機材購入費 5,400千円

迅速な指揮本部設置や夜間等でも効果的な指揮が可能となる資機材や災害対応に必要な資機材を整備します。



【消防ポンプ自動車】



【指揮車】



【消防広報車】

消防本部
消防総務課 消防整備係
0561-51-0860(直通)
0561-51-0119(代表)
内線 33

一般会計		
令和4年度当初予算		
予算額	63,751 千円	
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	32,400 千円
	その他(※)	0 千円
	一般財源	31,351 千円

令和3年度補正予算繰越分		
予算額	3,000 千円	
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	0 千円
	一般財源	3,000 千円

指定避難所となる体育館で使用するモバイルWi-Fiの整備をします。

〔41-0201 防災行政無線等管理事業〕

災害時に指定避難所を利用する人たちの通信手段となるWi-Fi環境を整備し、災害情報等を受発信できる手段を確保します。

総務部
危機管理課 災害対策係
0561-76-8127(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 248

一般会計

予算額		66 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	0 千円
	一般財源	66 千円

モバイルWi-Fi導入手数料 66千円

使用しなかった月は、料金が発生しないモバイルWi-Fiをリース契約し、災害時における指定避難所での通信回線を確保します。

-特徴-

- ・使った月しか料金が発生しません。
通常のリENTALとは異なり、使わなかった場合料金は発生しません。
発生時は月額3,300円
- ・端末リース料不要・契約解除料不要
- ・事務手数料 4,400円 (1台につき)
更新料 2,200円 25か月目に発生

◆国が行う無料公衆無線LAN環境整備を注視しながら、効果的な災害時の通信確保の検討を今後も続けます。



避難所における新型コロナウイルス感染防止対策を継続します。

〔41-0301 備蓄物資・資機材整備管理事業〕

災害時の避難所における新型コロナウイルス感染防止対策として、感染防止に効果的なパーティションルーム、ダンボールベッド及びダンボール間仕切りの資機材整備を継続します。

パーティションルームの整備 1,800千円

災害時、不特定多数の方が集まる避難所において、ワンタッチで簡単に設営ができ、飛沫防止やプライバシー確保を可能にします。

ダンボールベッド・ダンボール間仕切りの整備 665千円

●ダンボールベッドのメリット

- ・床との距離を十分に保てるため、ウイルスやほこりの吸い込み及び身体の冷えを防ぐことで避難生活の環境改善を行います。
- ・パイプ製の簡易ベッドと比較して、コスト面に優れ、有事の際に工具を使わずに組み立てることができます。
- ・処分が容易でリサイクルが可能です。



総務部
危機管理課 災害対策係
0561-76-8127(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 248

一般会計		
予算額	12,971 千円	
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	999 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	0 千円
	一般財源	11,972 千円

参議院議員通常選挙・愛知県知事選挙・市長選挙が予定されています。

[82-0914 参議院議員選挙事務]

[82-0946 愛知県知事選挙事務]

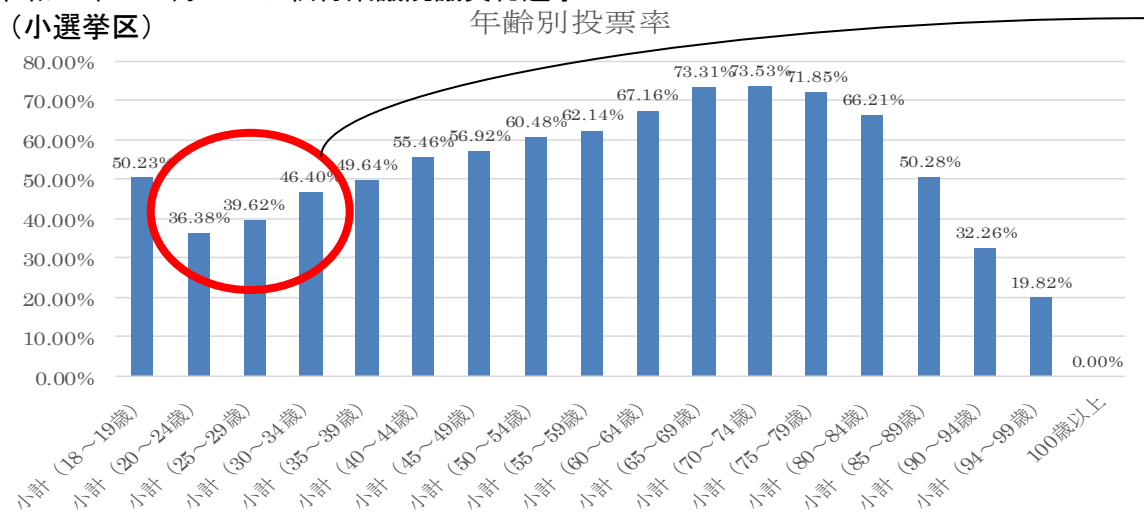
[82-0961 市長選挙事務]

令和4年度に任期満了に伴う、参議院議員通常選挙、愛知県知事選挙、市長選挙が予定されています。

厳正かつ公平な選挙事務の管理執行に努めるとともに、投票率向上のため、各種媒体を活用し、あらゆる世代の有権者に対して幅広く周知啓発を行います。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況に合わせた感染対策を実施し、投票における安全安心の確保に配慮します。

参議院議員通常選挙	50,262千円(人件費含む)
愛知県知事選挙	41,407千円(人件費含む)
市長選挙	36,745千円(人件費含む)

令和3年10月31日執行衆議院議員総選挙



※ 令和3年10月31日執行の衆議院議員総選挙の年齢別投票率では、特に若年層の投票率が低い状況です。引き続き、主権者教育に力を入れていきます。

総務部
総務課 総務係
0561-76-8111(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 253

一般会計

参議院議員選挙事務	
予算額	
国庫支出金	0千円
県支出金	36,008千円
地方債	0千円
その他(※)	0千円
一般財源	0千円

愛知県知事選挙事務	
予算額	
国庫支出金	0千円
県支出金	29,284千円
地方債	0千円
その他(※)	0千円
一般財源	0千円

市長選挙事務	
予算額	
国庫支出金	0千円
県支出金	0千円
地方債	0千円
その他(※)	0千円
一般財源	29,356千円

尾張旭市第六次総合計画を策定します。

[82-0110 総合計画策定事業]

総合的かつ計画的に市政運営を図るための長期的なまちづくりの指針として、「尾張旭市第六次総合計画」を令和5年度末までに策定します。これにより、「市民とのビジョンの共有」や「計画的な市政運営の推進」、「全ての政策分野における一貫性の確保」を図ります。

企画部
企画課 政策企画係
0561-76-8104(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 226、227

一般会計		
予算額	11,896 千円	
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	0 千円
	一般財源	11,896 千円

総合計画の策定 11,800千円

基礎調査等を実施するとともに、市民アンケートのほか、生徒や学生からの意見の聴取、市民ワークショップ等を通じて、令和4年度と5年度の2か年で尾張旭市第六次総合計画を策定します。

■策定のスケジュール

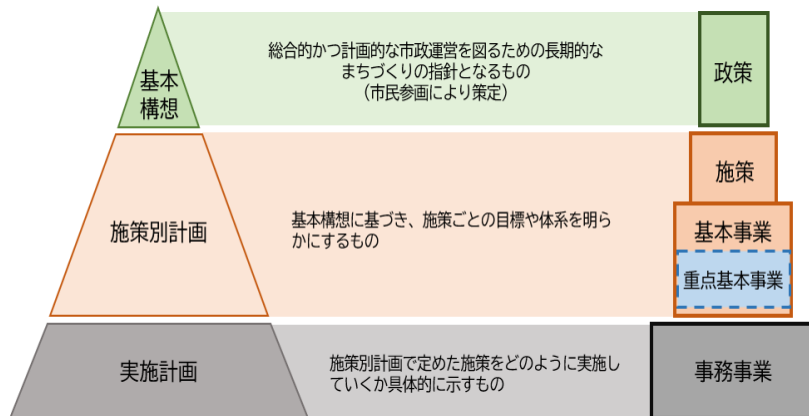
○令和4年度

市民アンケート、事業者ヒアリング、市民ワークショップ等、基本構想(案)・施策別計画(案)の検討

○令和5年度

総合計画審議会、パブリックコメント、基本構想の議決、第六次総合計画の策定

■計画の構成と体系



新しい日常に対応した健康都市の取組を進め、国内外に発信します。

〔11-0101 WHO健康都市推進事業〕

「あさひ健康マイスター」をはじめ、お出かけウォーキング等の各種事業など、新しい日常に対応した健康都市の取組を進め、健康都市連合日本支部大会等で本市の取組を発信します。

企画部
秘書課 健康都市推進室
0561-76-8101(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 241

一般会計

予算額		3,147 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	0 千円
	一般財源	3,147 千円

「あさひ健康マイスター」の充実 1,559千円

「健康都市 尾張旭」の実現を目指し、市民の健康づくりのきっかけとするため、市が実施する事業や市民団体の活動に参加して、規定のポイントを貯めた方(1年)や、5年(シルバーマイスター)、10年(ゴールドマイスター)継続された方を表彰します。

令和4年度は、手帳版・アプリ版の特徴を活かしながら、引き続きコロナ禍でもできる健康づくりの推進やSDGsの周知等についても図ります。

お出かけウォーキングの実施 39千円

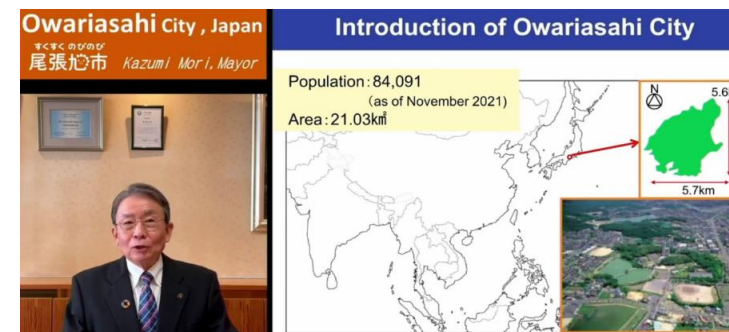
令和3年度に新しい日常に対応したお出かけウォーキングを試行した結果、参加者から好評であったため、夏と秋の2回に分けて本格実施し、本市健康都市プログラムリーディングプランの一つに位置付ける「心まるごとリフレッシュ」の温泉活用リフレッシュ事業を推進します。

本格実施では、密を避けるとともに、宿泊を伴う形に変更し、尾張あさひ苑の温泉や阿智村の地域資源とウォーキングを組み合わせ、ゆっくりと阿智村の「自然、食、温泉」を満喫してもらいます。

健康都市連合日本支部大会等に参加 1,177千円

8月に大阪府泉佐野市で開催される「第18回健康都市連合日本支部大会・総会」に市民とともに参加し、他団体との交流を通じ、本市が取り組んできた健康都市づくりを全国に発信します。

また、令和3年度に香港で開催された第9回健康都市連合国際大会での発表や健康都市連合の理事市としての経験等も踏まえ、世界に向けても積極的に発信していきます。



第9回健康都市連合国際大会発表風景(オンライン)



第9回健康都市連合国際大会で受賞した4賞の盾

デジタル活用支援講座を実施します。

[82-0513 デジタル化推進事業]

国では、「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会」を掲げており、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を進めるため、講座を実施します。

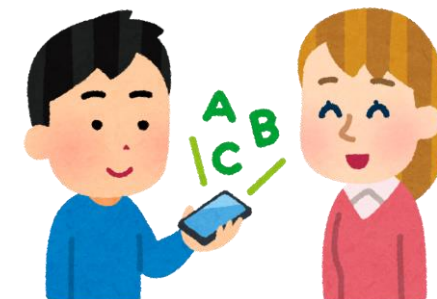
デジタル活用支援講座 600千円

デジタル技術を活用した地域情報化に関する連携協定を締結しているグリーンシティケーブルテレビ株式会社に講座の実施を委託します。

様々な市民の方が身近な場所でデジタル機器・サービスの利用方法を学ぶことができます。

スマートフォンを使いこなしたい、オンラインで行政手続を利用したいなど、スマートフォンなど身近なデジタル機器を使った講座です。

また講座の内容、実施時期などの講座の詳細につきましては、市広報にて改めて周知します。



企画部
情報政策課デジタル推進係
0561-76-8123(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 236

一般会計	
予算額	
国庫支出金	0千円
県支出金	0千円
地方債	0千円
その他(※)	16,643千円
一般財源	23,415千円

※ デジタル基盤改革支援補助金など

【まとめ】新型コロナウイルス感染症対策関連事業

総務部
財政課 財政係
0561-76-8113(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 264

新型コロナウイルス感染症によって生じている諸課題に対し、地域経済等の回復に向けた対策、再度の感染拡大の防止など、市独自の取り組みを行います。

I 感染拡大の防止 ～命を守る～

- ・ワクチン接種の推進 [ワクチン接種推進室 304,000千円]
万全の体制を確保し、ワクチン接種を推進します。
- ・公共施設における感染症対応資機材整備 [健康課 2,357千円、財政課 1,000千円]
市役所庁舎等において、感染症対応資機材を整備します。
- ・感染症患者の自宅移送支援 [健康課 1,200千円]
検査医療機関で感染が確認された方に、自宅までの移送サービスを実施します。
- ・消防活動用感染症対応資機材整備 [消防署 14,200千円]
非接触型の自動心マッサージ器等の感染症対応資機材を整備します。
- ・子育て施設における感染症対応資機材整備及び支援 [保育課 1,183千円、こども課 4,300千円、子育て相談課 420千円(うち2,200千円(繰越明許費))]
保育所、児童館及び子育て支援センター等において、感染症対応資機材の整備及び支援を行います。
- ・感染患者等利用施設の消毒作業 [健康課 2,000千円、教育政策課 2,000千円]
感染患者等が利用した施設の消毒作業を行います。
- ・避難所における感染症対応備蓄物資・資機材整備 [危機管理課 2,470千円]
各避難所におけるダンボールベッド等の整備を進めます。

II 生活・雇用の維持と事業の継続 ～暮らしを支え、守り切る～

- ・ **保育園での紙おむつ回収** [保育課 825千円]
公立保育園で使用した紙おむつ等の処理を事業者へ委託します。
- ・ **収入減少世帯への国民健康保険税の減免** [保険医療課 6,000千円]
一定以上収入が減少した世帯の国民健康保険税を減免します。
- ・ **在宅療養患者への生活支援** [健康課 500千円]
在宅で療養する感染患者等に対し、当面の生活に必要な消毒用品、食品等の物資の提供等の支援を行います。

III 日常生活・経済活動の回復 ～暮らし・地域経済を立て直す～

- ・ **保育園スタッフ業務の委託** [保育課 18,688千円]
室内清掃や消毒などの業務を外部委託します。
- ・ **イベントの感染症対策** [産業課 1,200千円、市民活動課 600千円、予防課 100千円]
市民祭等のイベントについて、感染症対策を徹底し、開催に向け、準備を進めます。
- ・ **修学旅行等キャンセル料助成** [学校教育課 10,000千円]
感染症の影響により修学旅行等を中止する場合に発生するキャンセル料の保護者負担分を助成します。
- ・ **学校教育活動の円滑な継続に向けた支援** [学校教育課 20,250千円] (繰越明許費)
感染症対応資機材の整備などを各校長の裁量で臨機応変に実施します。

IV 強靱な地域の構築 ～感染症に強い地域づくり～

- ・ **公共施設等改修事業** [こども未来課 42,270千円、暮らし政策課 11,200千円、文化スポーツ課 200千円]
保育園、児童館、ふれあい会館等について、空調設備やトイレ改修など、感染症対策を踏まえた施設改修を実施します。
- ・ **市の魅力商品活性化** [産業課 11,000千円]
旭色プロジェクトの推進をはじめとした事業者支援により、市内のにぎわいの創出や消費喚起を促します。

【まとめ】デジタル化関連事業

企画部
情報政策課 デジタル推進係
0561-76-8123(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 236

地域が抱える様々な課題解決に速やかに対応するため、ポストコロナを見据えながらデジタル化を図ります。

市民生活の利便性向上

○行政手続きのオンライン化等

・子育て関係・介護関係・被災者支援関係等のオンライン化 [情報政策課 32,400千円]
児童手当、保育所申込、要介護要支援申請等の26種類の手続きをオンラインで実施できるようにします。

・軽自動車ワンストップサービスシステム改修 [税務課 2,110千円]
軽自動車税の電子申請に対応し、車検時の納税証明書の省略化などを進めます。

・共通納税システム改修 [収納課 12,823千円]
地方税共通納税システムの対象税目を拡大し、クレジットカード決済やスマートフォン決済を拡充します。

・戸籍情報システム改修等事業 [市民課 6,496千円]
戸籍情報システムを全国ネットワーク化し、戸籍謄抄本提出の省略化などを進めます。

・転入・転出予約オンライン化 [情報政策課 4,600千円] (繰越明許費)
マイナポータルからオンラインで転出届・転入予約をできるようにします。

○遠隔・オンライン化支援 [広報広聴課 300千円]
動画配信用資機材を整備し、オンラインでイベントや説明会等の視聴を可能にします。

○デジタル活用支援 [情報政策課 600千円]
市民に対し、スマートフォンなどのデジタル活用支援講座を開催します。



○元気まる測定のリニューアル 〔健康課 4,750千円〕
地域拠点を新設し、アプリで自己管理しやすくするなどのリニューアルにより、健康増進を推進します。

○医療的ケア児等在宅医療支援 〔福祉課 810千円〕
医療的ケア児等の在宅医療ネットワークシステムを導入し、医療的ケア児等の地域生活を支援します。

○市民団体等へのタブレット配備 〔市民活動課 1,000千円〕〔産業課 480千円〕（繰越明許費）
連合自治会や農業委員会等にタブレット端末を配備し、関係者間の情報連絡手段の充実を図ります。

○空家等対策計画推進事業 〔都市計画課 300千円〕
市内外の空き家所有者に対し、オンライン相談会を実施します。

○中学生海外研修 〔学校教育課 300千円〕
海外研修事業の代替事業としてオーストラリア・ウィットルシーセカンダリーカレッジとオンライン交流を実施し、コロナ禍においても長年の訪問先との交流を継続し、生徒の国際交流の機会を創出します。

○水道料金システム改修 〔水道事業会計 1,045千円〕



情報システムの整備・運用関係

○市民サービスの向上
・情報機器の整備等 〔情報政策課 33,042千円〕
職員のテレワーク化に必要な機器・ライセンス等の購入及び内部システムの更新を行います。

○ごみ収集車位置情報管理システム導入 〔環境課 479千円〕
可燃ごみ収集車の位置情報を把握するとともに、運行の基礎データとして活用し、業務の効率化を図ります。

○通学路情報デジタル化事業 〔学校教育課 792千円〕
通学路情報をデジタル化し、児童生徒の通学の安全管理及び危険箇所の対策に活用します。



【まとめ】公共施設等総合管理計画関連事業

公共施設等総合管理計画に基づき、施設の長寿命化工事を計画的に進め、財政負担の軽減・平準化等を図ります。

総務部 財政課 施設係 0561-76-8115(直通) 0561-53-2111(代表) 内線 265
教育委員会 教育政策課 教育施設係 0561-76-8177(直通) 0561-53-2111(代表) 内線 603

-
- ・ 保健福祉センター空調設備改修工事（設計） 〔健康課 17,800千円〕

 - ・ 柏井保育園給水設備改修事業（設計・工事） 〔こども未来課 15,000千円〕

 - ・ 小中学校体育館空調設備設置に向けた導入検討委託 〔教育政策課 3,500千円〕

 - ・ 小中学校トイレ改修工事（設計・工事） 〔教育政策課 242,939千円〕
 （設計：城山、本地原小学校）、（工事：旭、瑞鳳、三郷小学校、西中学校）

 - ・ 小中学校特別教室空調設備改修工事（設計・工事） 〔教育政策課 123,684千円〕
 （設計：全小学校）、（工事：東、西中学校）

 - ・ 公民館空調設備改修工事（設計・工事） 〔生涯学習課 27,000千円〕
 （中央、三郷、藤池公民館）

 - ・ 東部市民センター及び渋川福祉センター改修工事（設計） 〔暮らし政策課 16,000千円〕
 （東部市民センター：外壁、自家発電設備、エレベーター改修及び特定天井の耐震改修）
 （渋川福祉センター：特定天井の耐震改修）

 - ・ 市役所庁舎外壁改修工事（設計） 〔総務課 7,900千円〕

【まとめ】令和3年度3月補正予算 臨時経済対策関連事業

国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に伴い、令和3年度分法人市民税を主な財源として、公共事業等の前倒しによる市内事業者の経営安定支援、雇用確保支援を行います。

令和3年度補正予算分(繰越明許費) 106,200千円

- ・ 幹線道路補修工事 [土木管理課 15,000千円]
- ・ 小規模道路改良工事 [土木管理課 5,000千円]
- ・ 狭あい道路整備工事 [土木管理課 2,000千円]
- ・ 歩道スロープ改良工事 [土木管理課 3,000千円]
- ・ 小規模道路安全施設整備工事 [土木管理課 7,000千円]
- ・ 道路施設維持管理委託 [土木管理課 5,000千円]
- ・ 公園環境整備委託 [都市整備課 10,000千円]
- ・ 公用車・消防車の購入 [財政課、消防総務課 8,000千円]
- ・ 安全運転管理用の物品購入 [人事課 2,200千円]
- ・ 小中学校の小規模修繕 [教育政策課 25,000千円]
- ・ 保育園、児童館の小規模修繕 [こども未来課 6,000千円]
- ・ 市役所、保健センター、消防署の小規模修繕 [財政課、健康課、消防総務課 8,000千円]
- ・ 総合体育館空調設備の設計 [文化スポーツ課 10,000千円]

総務部
財政課 財政係
0561-76-8113(直通)
0561-53-2111(代表)
内線 264

一般会計		令和3年度補正予算繰越分	
		予算額	106,200 千円
財 源 内 訳	国庫支出金		0 千円
	県支出金		0 千円
	地方債		0 千円
	その他(※)		0 千円
	一般財源		106,200 千円

※上記補正予算分は、令和4年度当初予算分と一体的に編成しており、令和4年3月からの13か月間で切れ目なく執行するものです。